

令和7年度事業報告

【事業概要】

令和7年度の日本経済は、物価上昇の影響が続く中においても、企業収益の改善や賃上げの継続、インバウンド需要の回復等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移した1年となりました。

その様な状況の中、我が国では労働人口の減少が一層進み、人手不足は幅広い分野において深刻化しており、企業では「継続雇用制度」や「定年延長」等の取り組みが引き続き進められています。

このような労働力不足への対応として「高齢者」「女性」「外国人」「IT」の活用が挙げられており、高齢者の就業機会を提供するシルバー人材センターの役割は、ますます重要性を増しているものと考えられます。

センターの運営に関しましては、令和6年11月に施行されたフリーランス新法への対応として、会員の就業条件の明示や契約内容の適正化を図るとともに、デジタル化の推進に取り組みました。

また、事業基盤の強化を念頭に、安全で適正な「就業開拓の拡大」、普及・啓発活動による「会員の拡大」、安全対策の徹底による「安全就業の推進」を重点項目として取り組んでまいりました。

「就業開拓の拡大」

受託事業は、一般家庭・一般企業・公共の新規受注等により 207,145 千円、前年比 6,856 千円(103%)の増となりました。

「会員の拡大」

会員につきましては、ここ数年夫婦会員の入会等種々の会員拡大方策の結果、前年比 2 名増の 397 名となりました。

又、就業状況につきましては、就業率 80.4%（派遣事業を含めると 86.9%）となりました。就業率は県内平均と比較しても高い水準にあり、その理由は会員の高い就業意欲と就業機会の提供にあると思われまます。

「安全就業の推進」

事故件数 9 件、前年比+1 件となりました。あらためて安全は、全ての就業の最優先事項である事を踏まえ、事務局としても安全啓発活動に努めますが、就業する会員の方につきましても、今一度初心に戻り、安全行動・安全意識の徹底をお願いしたいと思います。

近年では猛暑日が多く見られ、夏場の酷暑対策として、飲み物・塩飴・空調服・アイスベストの補助制度を実施し、熱中症対策の徹底を図りました。

しかしながら、令和7年度において、熱中症により1名の尊い命が失われるという重大な事故が発生いたしました。お亡くなりになられた会員のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様に対しまして、深くお悔やみ申し上げます。この事態を厳粛に受け止め、これまでの対策を見直し、作業時間の見直しやこまめな休憩・水分補給の徹底、声かけ体制の強化など、更なる熱中症対策の強化に取り組んでまいります。

以下に令和7年度事業の実施状況について報告します。

1. 就業開拓の状況

(1) 受託事業(一般)

高齢者の就業にふさわしい地域に密着した仕事を家庭や企業、官公庁の要請を受け、会員の希望・能力に応じ、就業機会の提供を行いました。

表-1 〈行政区別 公共・民間別受託実績〉 [単位：千円]

地 区	受託区分	令和6年度		令和7年度		前年差	
		受託額	受託比率	受託額	受託比率	受託額	比率
全体	一般家庭	75,849	37.9%	79,883	38.6%	4,034	105.3%
	一般企業	63,984	31.9%	60,142	29.0%	▲3,842	94.0%
	公 共	60,455	30.2%	67,120	32.4%	6,665	111.0%
	計	200,288	100.0%	207,145	100.0%	6,856	103.4%
(内訳) 豊前市	一般家庭	55,626	37.7%	57,325	38.8%	1,699	103.1%
	一般企業	55,548	37.7%	48,379	32.7%	▲7,169	87.1%
	公 共	36,332	24.6%	42,068	28.5%	5,736	115.8%
	計	147,506	100.0%	147,772	100.0%	266	100.2%
(内訳) 上毛町	一般家庭	20,223	38.3%	22,558	38.0%	2,335	111.5%
	一般企業	8,436	16.0%	11,763	19.8%	3,327	139.4%
	公 共	24,123	45.7%	25,052	42.2%	929	103.9%
	計	52,782	100.0%	59,373	100.0%	6,591	112.5%

○受託額：前年度比、+6,856千円(103.4%)。豊前市+266千円(100.2%)、上毛町+6,591千円(112.5%)となりました。

○家庭：草刈や剪定、農作業、片付作業のご依頼が増え、+4,034千円(105.3%)となりました。

○企業：新規の剪定や軽作業の受注により受注増もありましたが、清掃や草刈、軽作業、施設管理業務の中止により-3,842千円(94%)となりました。

○公共：施設の電話交換業務等の受託で+6,665千円(111%)となりました。

表-2 〈職群別受託実績〉 [単位：千円]

職群	令和6年度		令和7年度		前年差	主な職種
	受注額	比率	受注額	比率		
一般作業	119,000	59.4%	118,936	57.4%	▲64	軽作業・除草他
技 能	41,008	20.5%	41,892	20.2%	884	剪定・大工他
管 理	30,719	15.3%	36,476	17.6%	5,757	施設の維持・管理
サービス	8,335	4.2%	9,561	4.6%	1,226	福祉・家事・事務他
その他	1,226	0.6%	280	0.1%	▲946	配達・集配他
計	200,288	100.0%	207,145	100.0%	6,856	

○サービス：高齢者福祉施設での清掃や食事作り等の受注により+1,226千円となりました。

○管理業務：公共施設等の管理業務受託により+5,757千円となりました。

(2) 受託事業(指定管理業務委託)

上毛町大池公園運動施設の指定管理業務を受託していることで、行政との信頼関係の醸成で上毛町公共事業の就業の拡大に結びついています。

表-3〈指定管理事業実績〉

年 度	利用件数	利用者人数	利用料収入額	受託収入額
令和6年度	1,343件	23,550人	970千円	9,652千円
令和7年度	1,543件	28,979人	1,493千円	10,156千円
前年差	200件	5,429人	523千円	504千円

○一時期は体育館施設の閉館による影響で利用者、件数ともに減少しましたが、屋外施設の利用者が増加した結果、利用収入額は+513千円となりました。

(3) 受託事業(介護・生活支援)

介護予防・日常生活支援総合事業の指定業者として、要支援の認定を受けた、在宅の高齢者の日常生活を支援するための就業です。

表-4〈介護・生活支援事業実績〉

年 度	受託件数	就業人員	就業延べ人員	受託収入額
令和6年度	14件	1人	58人	36千円
令和7年度	0件	0人	0人	0千円
前年差	▲14件	▲1人	▲58人	▲36千円

○令和7年度は受注がありませんでした。

○介護予防から要介護申請者が増加しており、介護予防者の申し込みが少なくなっています。育児支援について、未就学児については保育士の資格等の関係で委託を受ける事が出来なくなりましたが小学生は受ける事が可能です。

○一方で、高齢者福祉サービス業務の就業や、育児支援業務の就業を希望する会員も一定数いることから、行政との連携を一層強化し、当センターの活用について積極的に働きかけ、受託機会の確保に努めてまいります。

(4) 労働者派遣事業

福岡県シルバー連合会の労働者派遣事業の事務所として、当センター内に「労働者派遣事業実施事務所」を置き、派遣労働を希望する高齢者を対象に派遣事業を推進し、就業機会の拡充・提供に努めました。

表-5〈派遣事業実績〉

年 度	受注件数	受注額	受託収入額
令和6年度	23件	27,979千円	1,703千円
令和7年度	20件	27,386千円	1,664千円
前年差	▲3件	▲593千円	▲39千円

○派遣事業につきましては、企業の派遣業務廃止、クーリングオフ、高齢者の運転業務取り止め等により、前年比、受注件数▲3件、受注額▲593千円、受託収入額▲39千円といずれも減少しました。

2. 会員の状況

表-6 〈行政区別会員数〉

[単位;人]

地 区	生 別	令和 6 年度	令和 7 年度			前年差
			入会	退会	計	
豊前市	男 性	195	14	28	181	-14
	女 性	103	24	18	109	6
	計	298	38	46	290	-8
上毛町	男 性	64	10	4	70	6
	女 性	33	9	5	37	4
	計	97	19	9	107	10
合 計	男 性	259	23	31	251	-8
	女 性	136	32	22	146	10
	計	395	55	53	397	2

○全体で入会 55 名、退会 53 名+2 名の 397 名となりました。

○豊前市で-8 名の 290 名、上毛町で+10 名の 107 名となりました。

表-7 〈行政区別会員の延べ就業人員と就業率〉派遣事業を除く

地 区	令和 6 年度		令和 7 年度	
	延べ就業人員	就業率	延べ就業人員	就業率
豊前市	24,702	85.6%	24,894 人	77.9%
上毛町	9,092	94.8%	9,828 人	86.9%
計	33,794	87.8%	34,722 人	80.4%

○延べ就業人員は、34,722 人/年、一人平均 108.8 日/年、9.1 日/月就業していません。就業率は、豊前市で 77.9%、上毛町で 86.9%、全体で 80.4%となりました。

3. 安全就業(事故)の状況

全体で 9 件、前年比+1 件と増加しました。残念ながら類似の事故も多く発生しており、更なる安全意識の徹底と対策が必要です。

表-8 〈事故の種類別件数〉

事故の種類	令和 6 年度	令和 7 年度	前年差
傷害事故件数	2 件	2 件	0 件
賠償事故件数	6 件	7 件	+1 件
計	8 件	9 件	+1 件

○事故の種類別:傷害事故で 2 件、賠償事故で 7 件の発生となりました。

表-9 <事故の要因別件数>

事故の要因	令和6年度	令和7年度	前年度差
落下・転落	0件	2件	+2件
切傷・打撲	2件	0件	▲2件
草刈飛石	5件	6件	+1件
車両事故	0件	0件	±0件
その他物損	1件	1件	±0件
計	8件	9件	+1件

- 賠償事故7件の内、草刈作業中の飛石事故6件、雨水枡蓋の刈払機による破損事故1件が発生しています。
- 飛石事故6件の内、養生対策なし5件、養生不足1件となっており、更なる養生対策等の徹底が必要と考えられます。
- 傷害事故2件の内、剪定作業中の脚立転倒による骨折1件、草刈作業中の車荷台からの転落による骨折1件が発生しています。

< 普及啓発事業 >

シルバー事業の認知度を高め理解・信頼を得る、のもと普及・啓発活動に取り組みました。

(1) 広報活動

- ①毎月発行の会員報(いきいき通信)による就業情報の周知・徹底
- ②市・町の広報を利用したシルバー事業の紹介と会員募集の全戸配布
- ③各種イベント時における入会、就業相談やチラシの配布
- ④携帯電話会社と連携し、会員、市・町民を対象にしたスマホ教室の開催
- ⑤発注者を対象にした、「お客さまアンケート」を通じての普及・啓発
- ⑥ハローワークでの会員募集と就業紹介チラシの設置
- ⑦北九州ブロックシルバーフェスタへの参加による普及・啓発

(2) 社会参加活動

- ①豊前市「クリーン作戦」のボランティア清掃活動の参加
- ②上毛町「ルート10清掃活動」のボランティア参加

(3) 地域交流活動

- ①豊前市「カラス天狗まつり」会員作品の販売と清掃ボランティア参加
- ②会員による市・町の幼稚園、保育園等へのクリスマスサンタ訪問
- ③会員、市・町民参加による歳末募金餅つき大会の開催
- ④会員、市・町民参加によるグランドゴルフ大会の開催
- ⑤会員、市・町民参加による輪投げ大会の開催

＜ 安全適正推進事業 ＞

(1) 安全適正就業委員会の開催

安全委員による、「安全適正就業委員会」を開催し、事故発生の原因と対策を徹底し、各職群への展開と会員報での周知を図りました。

(2) 安全パトロールの実施

安全委員・事務局職員による「安全パトロール」を実施し、作業別「安全チェックリスト」による安全作業の徹底を図りました。

(3) 安全祈願祭の実施

各職群代表及び互助会による、大富神社での年始の安全祈願祭を執り行いました。

(4) いきいき安全適正就業大会の開催

年度末に全会員を対象にした、「安全標語表彰」「高齢者の交通安全」「認知症サポーター養成講座」を通じ安全意識と健康促進の啓蒙を図りました。

(5) 職群別班長会議の開催

年度末開催の職群別班長会議を開催し、自職場の事故の総括と翌年度安全意識の向上に努めました。

＜ 相談事業 ＞

入会を希望する高齢者に対し随時に説明会を開催し、入会率の向上に努めました。会員の未就業者についても、希望を聞き就業に沿える様努めました。

＜ 研修・講習事業 ＞

会員、一般市・町民参加の技術向上のための各種講習会を開催。

(1) 剪定講習会

春と秋2回、剪定会員のもと一般会員や市・町民も参加した、松の剪定を主体に開催しました。

(2) 草取り講習会

春と秋2回、草取り会員による講習会を開催しました。

(3) 機械メンテナンス講習会

会員、一般市・町民を対象に、外部講師による刈払機、チェーンソー、自走式草刈機の安全適正な取り扱いとメンテナンスの講習会を開催しました。

(4) 高齢者活躍人材確保育成事業講習会

厚生労働省及び福岡県連合会主催による剪定・チェーンソー講習会に参加しました。